

ドローにおけるクラブ同士の対戦について

今年度の総会にて「同じクラブ同士でも予選リーグで対戦するべきではないか」という要望がありました。JLTF高知県支部が発足して初めてのドロー規定の変更要望です。

エントリー数が多かった頃と比べ、同一クラブを避けると入る枠が限られてくる場合もあります。

そこで会員の皆様がクラブ内で話し合っただき、クラブ単位で多数決をとりたいと思います。今年からは従来通りで行い、2026年より適用します。

回答期限は2025年6月末までに下記の回答用紙を女子連役員に提出していただくか、ホームページに回答欄を作成していますので期日までに送信いただきますよう宜しくお願い致します。

TOPページの「トピックス」 → 「2025.03 ドローにおけるクラブ同士の対戦について」 → 「[回答](#)」

JLTF高知県支部 宛

提出日 : _____ 年 ____ 月 ____ 日

クラブ名 : _____

代表者名 : _____

クラブ同士の対戦について、下記の該当する案に「○」をお願いします。

※全クラス(A・B・C・シニア)同じドロー規定で統一します。

A案 : 4人が同一クラブでも対戦する(例:エムズ・エムズvs エムズ・エムズ)

B案 : 3人が同一クラブでも対戦する(例:エムズ・エムズvs チェリー・エムズ)

C案 : 2人が同一クラブでも対戦する(例エムズ・チェリー vs エムズ・セピア)

D案 : 今まで通り(同じクラブは予選では対戦しない。但し、ポイント優先)

ご意見等ありましたら下記にご記入下さい

--